

○

多
恵

来いてが見りれ出タリ。いも多同
 るるこ見るをてさりタの。い恵・
 音となえ。見いれ内しボ多な、一
 足ツが、いるエてるてのどタ恵いエ階
 音クのすオ。。レ、。いカんン、。レ・
 ル多3ベエ多るメどを首廊ベエ
 ど扉。ト恵階レ恵。ラン押を下レ
 多ッ、でタベ、廊のとす傾のタベ
 死惠クモ扉ソ下映降。げ方リ
 角がニは、タワに像り最なものタ
 い開夕開3ソはがて上が見前
 近なるきく階内ワ不モく階らるま・
 づつ所、をがでのし穩ニるにもがで前
 いてか入じ、止モななタ。いエ、來
 いらがつ誰まニが空しエるレ誰る夜
 は歩ともる夕ら気にレエベもが
 見オい見乗様あが映ベレ。い
 えててつ子をた流しベタな誰
 多な

○

かき歩誰に多とて確便るに情る多マ
 られきか入恵高、い認受。入をが恵ン
 出る去がれ、つ1るすけ多るみ誰、シ
 て音つ入る請！2。るに恵。せも少ヨ
 来がてつ、求。3多。行、ド、いしん
 てす行てす書。6恵中き少アオな早・
 るき来るに5、に、しは、い足入
 エ。、ると一円請は3入閉ト。でり
 レ多ド音、通と求光0りまロ多入口
 ベ恵アガオリ記書熱5組りツ恵つ
 リ、が聞。目載を費号ん、ク、て夜
 タ郵閉コトをさ取の室だ鍵の少来
 ト便まえ口通に受つるツし
 に向けて。ク、かの口足がカ
 う場ツ音開バ。所クはきン
 、

多
恵

がにて降 3 エ誰多扉 一てば恵くかどこ恵のエ 一がレレで安エ 一押の多同
見下身り階レも恵 一き行し 、。らんに 、1 レえ 、ベベ来 1 堵レ早しボ恵・
えのをてのべい 、開やくて壁扉離とも焦 0 ベつエ 一る階のべく 、タ 、エ
る階引いボ 一な息い 一と締にはれ 1 止つ階 一? レタタのの表 一閉シ焦レ
。へいくタタいをて 一め背開る 0 までのタ 一ベ 一しがエ情タ
多とて 、ン 一。荒い 誰る中く 、階ら他ボ 一
恵動い多をに多くく かボをがエになのタの
、いる恵押戻恵しが がタ付 、レ近い階ンボ
手て 、する 、そ 扉シけ誰ベづ 、のだタ
でいエ奥と 、締恐こ にをたも いエボケン
口るレの 、多めるに 足押ま入タてレタがを
をとベ壁エ恵る恐は をすまつ いベン光見
塞 、1 にレ 、ボる誰 挟 、て 、く 1 をつる
い 5 夕背ベゆタ外も む扉手来 1 。夕押てと
で階 1 中 1 つんをい 。 だな 0 多 1 すい 、
息で 、をタくを見な 閉けい階恵 、がる最
を人順付 1 り押るい まを 、に 、ど 、。上
殺影調い 、としが つ伸多着扉んど多階

多
恵

がレレで安エ 一押の多同
見下身り階レも恵 一き行し 、。らんに 、1 レえ 、ベベ来 1 堵レ早しボ恵・
えのをてのべい 、開やくて壁扉離とも焦 0 ベつエ 一る階のべく 、タ 、エ
る階引いボ 一な息い 一と締にはれ 1 止つ階 一? レタタのの表 一閉シ焦レ
。へいくタタいをて 一め背開る 0 までのタ 一ベ 一しがエ情タ
多とて 、ン 一。荒い 誰る中く 、階ら他ボ 一
恵動い多をに多くく かボをがエになのタの
、いる恵押戻恵しが がタ付 、レ近い階ンボ
手て 、する 、そ 扉シけ誰ベづ 、のだタ
でいエ奥と 、締恐こ にをたも いエボケン
口るレの 、多めるに 足押ま入タてレタがを
をとベ壁エ恵る恐は をすまつ いベン光見
塞 、1 にレ 、ボる誰 挟 、て 、く 1 をつる
い 5 夕背ベゆタ外も む扉手来 1 。夕押てと
で階 1 中 1 つんをい 。 だな 0 多 1 すい 、
息で 、をタくを見な 閉けい階恵 、がる最
を人順付 1 り押るい まを 、に 、ど 、。上
殺影調い 、としが つ伸多着扉んど多階

多
恵

○

にが押恵
にな開す 、
入つく 、急
るて 、エい
。いエレで
るレベエ
。ベ 一レ
多 一タベ
恵タ 一、タ
、1 一の
焦の一の
つ入階ボ
てりにタ
エ口到ン
レ、着を
ベガし何
1 ラ、度
タス扉も

